

# インクルーシブの窓

令和7年11月 富山県教育委員会 教育みらい室 特別支援教育課



デフリンピックを応援しましょう！



インクルーシブ教育だより VOL. 4 8 で紹介した「東京 2025 デフリンピック」（11月15日～26日）が行われています。

第一回大会から100周年にあたる今回の大会には、世界各地から約3,000名のアスリートが参加し、21競技でメダル獲得を競います。その中のハンドボール競技に本県出身の大西選手が出場されます。

デフリンピックはきこえない・きこえにくいアスリートが集う国際総合スポーツ大会で、ボウリングやオリエンテーリングといったデフリンピックならではの競技もあります。選手の皆さんのお躍を応援したいと思います。

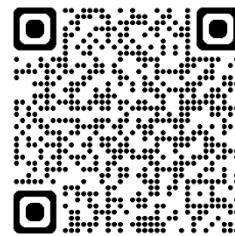


なお、文部科学省の広報誌『ミラメクー未来の羅針盤—2025年秋号』では、4ページにわたってデフリンピックの特集が組まれています。

また、ミラメクにも紹介されているのですが、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が刊行しているリーフレット『特別支援教育リーフ Vol.27』でも、デフリンピックのことや、きこえない・きこえにくい人が安心して楽しめるスポーツの工夫等について書かれています。



▶ ミラメク



▶ 特別支援教育リーフ



## 覚えましょう！「デフリンピック」を表す手話

- ① 左右それぞれの手の親指と人差し指で輪「OKマーク」を作ります。
- ② 右手の中指と薬指と小指の指先を上にした輪と、左手の同じ指先を下にした輪を重ねる。
- ③ 上下の手を反対にして輪を重ねる。



大会のロゴマークが、「OK」「GOOD」「GREAT」を意味するサインが重ねられており、それはまた「デフリンピック」の手話を表しています。さらに「結束」を表現しています。（「一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会ホームページ」より引用）